

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

四方山話 その4

日本人はマツが大好きである、正月の門松から始まって、めでたい時は、マツがつき物です。松に親しもうと思うが、わが国最古の万葉集にも、梅に次いで数が多く76首を数えるという。

風景画の中でもマツは数限りない。能舞台正面の鏡板に老松が描かれ、広重の東海道五十三次中それこそ50次ぐらいマツが存在する。現在でも旧東海道の御油では両側、約300本、樹齢400年位で、長さ600mも続く松並木は家康が植樹させたとか、今も健在です。

心を和ませるマツのある風景では、古くから親しまれたところでは日本三景(松島、天橋立、宮島)の景観、日本三名園(水戸偕楽園、金沢兼六園、岡山後樂園)の大名庭園、皆様おなじみの日本三大松原(三保の松原、気比の松原、虹ノ松原)は、いつの時代も人々に愛され、神秘的な景観と相まって、脈々と受け継がれてきた歴史の重さを感じさせるマツである。

神奈川県内では、真鶴半島先端部の魚つき保安林に点在する松は、小田原藩により3年の時をかけて15万本の松苗が植林された、明治37年に魚つき保安林として手厚く保護されています。町では薬剤を松に直接注入し松くい虫被害から松を防除しています。森林の中は200年から400年(樹齢)混合樹林で、遊歩道も整備され気軽に森林浴を楽しむことができます。森林浴の森、日本100選にも選ばれています。

次には、世界遺産登録されている、文化遺産に使用されているマツを紹介しよう。

富岡製糸場は明治政府の政策に基づいて1872年に設立された官営模範工場で、木の骨組みに、壁にレンガを積み入れて造る木骨煉瓦造りで、ここに登場する繰糸場の構造は、長さ141.8m、高さ11.8m、幅12.6mで、(東繭倉庫と西繭倉庫では、寸法が多少相違します)12.6mの梁は、屋根を支える頑強な梁は、マツ材が使用されています。工場内には、柱が無く、見通しが良く出来ている。壁柱は33cm角の杉材の通柱で、木材は主に官林(かんりん)で伐採しました。マツの梁は吾妻(あがつま)から調達、杉柱は妙義山産で、官営で建設が進められたからあれだけの資材が調達できたのではないかと推測されます。

もう一つは、日本三景宮島の厳島神社で、海の中に建つ大胆かつユニークな配置構成、鮮やかな朱塗り・檜皮葺きの荘厳な屋根、ゆったりとした板敷床など平安時代にその極に達した寝殿造りの建築美を誇って、建造物は延長108間(ま)におよぶ廻廊でつながれ、見事な調和したものになっています。この廻廊に使用されている木材がマツ材です。東廻廊46間、西廻廊62間、廻廊の幅は約4m、柱と柱の間で1間は約2.4m、108間は約262mです。床板は1間に8枚敷いてあり、釘は使っていません、板と板の間には少し開いてあり、高潮や台風時に床下から押し上げてくる海水の圧力を弱め、また廻廊に上がった海水を流す役目をします。床板は現在養生板がしかかれてあり、本来国宝の一部である床板の上に敷いてあるところから土足で歩くことができます。

これでマツに関する話は終わりにします、次回は竹の話に入ります。

杉戸正直



1. 11月の主な活動内容

- ① 10月19日(日) 2名: 森ボラ幹事(草刈り)
- ② 10月22日(水) 2名: 炭小屋下斜面地調査打合せ
- ③ 10月25日(土) 20名: 炭小屋下斜面地調査、ドラム缶窯修理、安全教育、ZFC通信印刷・発送
- ④ 10月26日(日) 2名: 森ボラまつり参加
- ⑤ 10月29日(水) 9名: ドラム缶窯修理、炭小屋下斜面地調査準備、三世代交流会準備
- ⑥ 11月1日(土) 8名: アラカシ林伐倒、ドラム缶窯修理、講演会(アライグマ防除)
- ⑦ 11月5日(水) 9名: アラカシ林伐倒片付け、ドラム缶窯修理、木工、栄高校三世代交流会準備
- ⑧ 11月6日(木) 6名: 栄高校三世代交流会
- ⑨ 11月8日(土) 11名: アラカシ林伐倒・炭小屋修理
- ⑩ 11月12日(水) 9名: アラカシ林伐倒片付け
- ⑪ 11月15日(土) 14名 アラカシ林伐倒、運営会

2. 運営会の報告

- ① 11月22日「森の作業体験会」の運営方法について最終確認を行なう。
- ② 12月6日「上郷市民の森」間伐材引き取りの作業要領を検討する。
・当日9時30分集合(炭小屋) ・10時現地に向け出発(弁当持参)
- ③ 恒例の「忘年会」は12月20日。多くの会員の参加をお願いします。詳細は4項参照

3. 12月活動予定

- ① 11月19日(水) アラカシ伐倒後処理、ドラム缶窯修理
- ② 11月22日(土) 森の作業体験会、炭小屋下斜面地植生調査、ZFC通信印刷・発送、ドラム缶窯修理
- ③ 11月26日(水) 竹林整備のための下見、ドラム缶窯修理
- ④ 11月29日(土) 竹林整備、アラカシ林の調査、製材、ドラム缶窯修理
- ⑤ 12月3日(水) 炭小屋周辺木材類整理・ドラム缶窯修理
- ⑥ 12月6日(土) 「上郷市民の森」間伐材の引き取り
- ⑦ 12月10日(水) 間伐材整理
- ⑧ 12月13日(土) 池の上斜面地草刈り・間伐(ホダギ用)、保全管理検討会
- ⑨ 12月17日(水) 製材
- ⑩ 12月20日(土) アラカシ林の間伐、運営会、注連縄作り、忘年会(森の家)
- ⑪ 12月23日(火) 間伐材整理、友の会望年会
- ⑫ 12月27日(土) 炭小屋まわり整理清掃、納会、ZFC通信印刷・発送

4. 忘年会の開催について

日時: 12月20日(土曜日)午後3時から

場所: 上郷森の家

申込期限: 12月6日まで

連絡先: 幹事 鈴木さん(携帯 080-5377-4428)まで。

以上